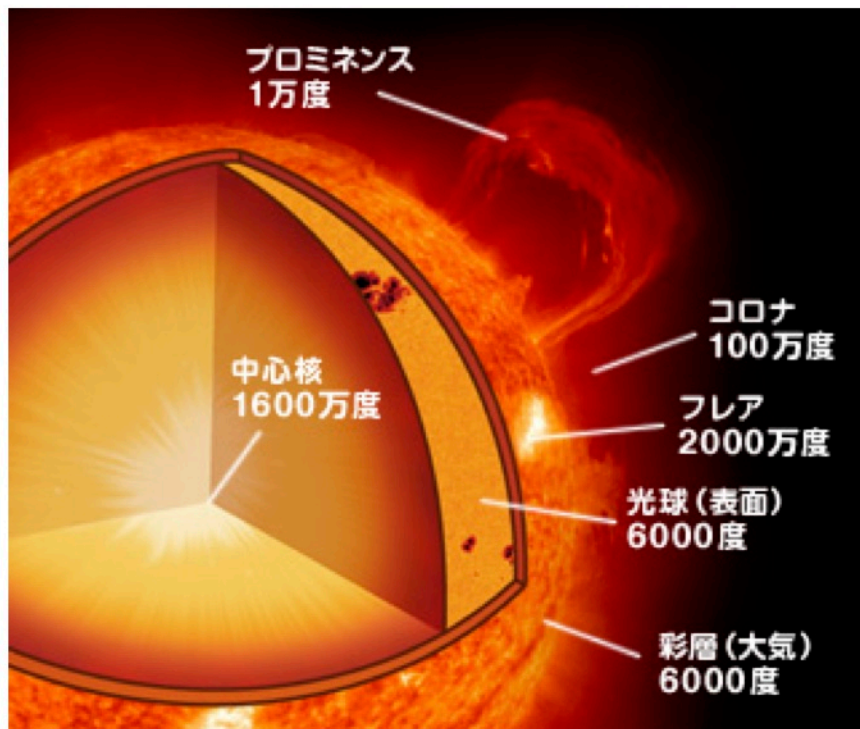


それぞれの物質には最適な温度があって、熱すぎても寒すぎても物質は壊れてしまう。熱運動に最適な温度があるんだね。

そんな「熱」。最高の温度は気の遠くなる程いくらでも存在する。



太陽のメラメラの部分、フレアと呼ばれるところは何と**2000万度!!!**地球の中心でも**5500度**だから、どんだけ熱いんだよ! って思うよね。そんな地球の中心から吹き出した火山のマグマは約1200度、地球上での最高気温は56.7度、人間の平熱は36度から37度。人間が理解できている熱はこんな感じだ。



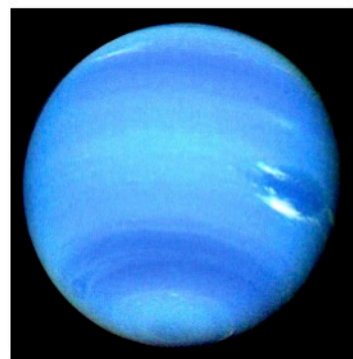
じゃあ逆に冷たい方を見てみよう。地球の最低気温は南極基地での**-89.4度**($^{\circ}\text{W}$;)。土星の表面温度は**-130度**だそう。天王星が**-205度**、太陽系で最も遠い海王星でも**-220度**。

あれ? もっとマイナス何百万度とかいかないの? って思ったんじゃない? (笑)

実は熱は最高気温はとんでもなく上がるけど、物質が存在できる最低気温には限界があるんだ。これを**絶対零度**と言う。



土星



海王星